緑化計画

環境保全林
潜在自然植生に基づいた環境保全林として計画され、常緑広葉樹を中心に二十数種類の樹木で研究所の施設周囲を緑化しています。

生垣見本園
生垣に使われる代表的な樹種12種と、常緑の独立樹、グランドカバー類を集めています。

庭園見本園
健康、防犯・防災、チョウや鳥などをテーマに樹種を選択し、庭園風にしつらえました。

果樹園
果実を楽しめる庭木の苗木を十五種類ほど植えてあります。

サクラ並木
オオシマザクラ、オオヤマザクラ、ソメイヨシノ、ヤエザクラ（カンザン）の4種を植栽しています。

常緑樹林
庭木に使われる代表的な常緑樹を三十数種類集めました。

志村のサクラ
志村のソメイヨシノを接木したものを当研究所の一隅に植栽することで、志村のサクラの遺伝子とともに創業期からの技術開発の志を引継いでいます。

落葉樹林
里の雑木林の景観を再現しつつ庭園木の見本園としての機能を持たせるため、五十種類以上の落葉樹を植栽しています。

シンボルツリー
潜在自然植生の主木のひとつであるタブノキをシンボルツリーとしてエントランスに据えました。

緑化について、場所ごとにテーマを持っています。
主な樹木250種ほどは樹名版をつけてあります。
あなたはいくつ知っていますか。

AsahiKASEI